

## 2019 年度 傾斜的研究費（全学分） 研究報告書

【研究代表者所属】：創造技術専攻

【研究代表者氏名】：前田充浩

【研究代表者氏名フリガナ】：マエダミツヒロ

【研究代表者職】：教授

【国内研究分担者（所属、氏名、職）】

- ・中沢賢治（SRID（国際開発研究者協会）理事）
- ・倉都康行（RP テック株式会社代表取締役）

【国外研究分担者（所属、氏名、職）】

- ・福永哲也（SADC-dfrc（南部アフリカ開発共同体開発金融協会）次長、ハボロネ（ボツワナ）
- ・Talaibek Koichumanov（キルギス大統領府投資委員会事務局長、ビシュケク（キルギス））

【研究課題名】：

『デジタル SDGs（Sustainable Development Goals）の推進』

【研究実績の概要（600～800 字程度で記入。図、グラフ等の使用も可。）】

・SDGs（Sustainable Development Goals）は、2015 年に国際連合で採択された、2030 年までに発展途上国の経済社会開発のために世界が一丸となって取り組むべき課題を取りまとめたものであり、全部で 17 の目標によって構成されている。産業技術大学院大学経営倫理研究所（ERISE：Epistemic Research Institute of Social Ethics）は、アジア／アフリカ各国の大学及び政府関係機関等と連携して、ブロックチェーン、AI 等最先端のデジタル技術を活用して SDGs 実現を画期的に容易化するための手法の開発（デジタル SDGs）に関する研究を進めている。

- ・2019 年度においては、特に以下の分野において成果を得た。

① 移行経済圏諸国型 PPP（官民協調：Public Private Partnership）モデルの構築

：20 世紀後半の日本及び東アジア諸国において採用された、主としてアセンブリー系製造業における平均費用逡減局面において過当競争を排して適正競争を推進するための政府の市場への介入という開発主義モデルを参考に、移行経済圏諸国において、情報社会を構築するために適切な PPP モデルを構築する研究を、各国の大学、政府関係機関等との協働で実施した。成果を、キルギス大統領府主催キルギス産業円卓会議（政府と民間の代表者が国家全体の経済政策を協議するハイレベル会議。イシククル。2019 年 9 月 20 日。）における特別講演（日本人初）及びラオス首相府ラオス国家経済研究所との共催セミナー（ビエンチャン。2019 年 12 月 9 日）等で発表した。この功績により、キルギス共和国から前田充浩及び中沢賢治が、キルギス共和国大統領府顧問（キルギス大統領府投資委員会事務局付）に任命された（2019 年 10 月 1 日）。

② Disruptive Social Changes on Blockchain 研究

：ブロックチェーンを活用したデジタル SDGs の推進方法について、特に開発ファイナンス（インクル

ーシブ・ファイナンス) の分野における具体的な提案を構築し、各地での共催セミナー等において発表した。

③ 電子政府構築モデル研究

：情報社会構築の基礎となる電子政府構築に関する地域機構共通のプラットフォームを X-Road をベースに構築する提案を取りまとめ、各地での共催セミナー等において発表した。

【学会発表（発表題目、発表大会名、年月を記入）】

- ① 『An Extended Model of the Modernization Theory in Info-socionomics I』 情報社会学会月例研究会（東京、2019年4月14日）
- ② 『A New Methodology of Industrial Human Resource Development』 タジキスタン工科大学（Tajik Technical University）におけるワークショップ（ドゥシャンベ、2019年5月24日）[基調講演]
- ③ 『A Proposal of New SMEs Finance Schemes based on Blockchain』 タジキスタン国家投資資産管理委員会（State Committee on Investment and State Property Management）におけるワークショップ（先方は Izatullo Nurullozoda 投資振興局長（Head of Investment Promotion Department）以下幹部出席）（ドゥシャンベ、2019年5月28日）[基調講演]
- ④ 『A New Methodology of IT Human Resource Development』 タシケント情報技術大学（Tashkent University of Information Technology）=ERISE 共催セミナー（タシケント、2019年6月4日）[基調講演]
- ⑤ 『Disruptive Social Changes on Blockchain』 ラオス商工省（Ministry of Industry and Commerce (MOIC)、Economic Research Institute for ASEAN and East Asia (ERIA)及び Lao ICT Commerce Association (LICA)共催「ラオス ICT/ブロックチェーン・セミナー」（ビエンチャン、2019年6月13日）[特別講演]
- ⑥ 『An Expanded Model of the Modernization Theory in Info-socionomics II』 情報社会学会月例研究会（東京、2019年6月23日）
- ⑦ 『日中アフリカ争奪戦に関する金融地政学分析』 早稲田大学自動車部品産業研究所セミナー（東京、2019年6月19日）[特別講演]
- ⑧ 『The Philosophy of the ‘Cultural Ownership Development’ based on the ‘Third Modernization Theory’ in Info-socionomics and the Case Study of Sumba Island』 APEN (Asia Professional Education Network) =AIID (APEN Initiative on Islands Development) セミナー（八丈島、2019年7月3日）
- ⑨ 『The Secret of the Japanese Miracle “Developmentalism” as the Japanese Special Model of Public-Private Partnership』 キルギス大統領府主催キルギス産業円卓会議（イシクル、2019年9月20日）[特別講演]
- ⑩ 『A New Methodology of Industrial Human Resource Development』 キルギス国立工科大学（Kyrgyz State Technical University）Djamanbaev Murataly 学長以下教員とのワークショップ（ビシュケク、2019年9月24日）[基調講演]
- ⑪ 『An Approach of Digital Human Resource Development in the Age of Digital Transformation』 APEN 主催「Human Resource Development in Industrie4.0 / Society5.0」セミナー（バンドル・

スリ・ブガワン、2019年10月22日)

- ⑫ 『An Advanced Methodology of the Informatized Society Building based on the Modernization Model of Info-socionomics』 ERISE=ダルマプルサダ大学 (Universiti Darma Persada) 共催「An Advanced Methodology of Informatized Society Building」セミナー (ジャカルタ、2019年12月2日)
- ⑬ 『A proposal of the ASEAN common vendor risk index』 ERIA (Economic Research Institute for ASEAN and East Asia)におけるワークショップ (ジャカルタ、2019年12月4日)
- ⑭ 『An Advanced Methodology of the Informatized Society Building based on the Modernization Model of Info-socionomics』 ERISE=ラオス首相府経済研究所 (National Institute for Economic Research) 共催セミナー「An Advanced Methodology of Informatized Society Building」(ビエンチャン、2019年12月9日) [基調講演]
- ⑮ 『An Advanced Methodology of the Informatized Society Building based on the Modernization Model of Info-socionomics』 ERISE=カンボジア工科大学 (Institute of Technology, Cambodia : ITC) 共催「An Advanced Methodology of Informatized Society Building」セミナー (プノンペン、2020年1月14日) [基調講演]
- ⑯ 『An Approach of Digital Human Resource Development in the Age of Digital Transformation』 ERISE=キリロム工科大学 (Kirirom Institute of Technology : KIT) 共催「An Advanced Methodology of Informatized Society Building」セミナー (キリロム、2020年1月15~16日) [基調講演]
- ⑰ 『An Advanced Methodology of the Informatized Society Building based on the Modernization Model of Info-socionomics』 タシケント情報工科大学 (Tashkent University of Information Technology) =AIIT 共催「ウズベキスタン IT 産業人材育成セミナー (IT Industrial Human Resource Development in Uzbekistan)」(タシケント、2020年2月25日)
- ⑱ 『A proposal of the ASEAN common vendor risk index』 ERISE=Dong A 大学との共催ベトナム中部発展セミナー (ダナン、2020年3月11日) [基調講演]
- ⑲ 『A Methodology of PBL (Project Based Learning)』 ERISE=Dong A 大学共催グローバル PBL セミナー (ダナン、2020年3月12日) [基調講演]

・【論文発表又は著書発行 (発表題目、著者、発表誌又は出版社、年月を記入)】

- ・前田充浩『第3新近代における「大収斂」史観としてのインダストリウム・モデル — 「Leave No One Behind」の世界システム論』、産業技術大学院大学紀要第13号、2020年1月

【作品等】

・

【科学研究費補助金への応募状況、採択状況】

・

【国等の提案公募型研究費、企業からの受託研究費・共同研究費の獲得状況】

・

【受賞等】

【その他社会貢献】

- ・キルギス共和国大統領府顧問（キルギス大統領府投資委員会事務局付）就任（2019年10月1日）

[公的審議会・委員会等の公的貢献、生涯学習支援・普及啓発、国際貢献・国際交流等]

・

【研究成果による特許等の工業所有権の出願・取得状況】

（工業所有権の名称、発明者、権利者、工業所有権の種類・番号、出願年月日、取得年月日）

・

【研究分担額】

（研究代表者・分担者名、所属、金額（円））

・